●第７６回
全日本バレーボール高等学校選手権大会
秋田県代表決定戦

期日：令和５年１０月２１日（土）～１０月２２日（日）
場所：ナイスアリーナ（由利本荘市）

１回戦

湯沢 2　（25-12 / 25-17）　0 秋田高専

２回戦

湯沢 2　（25-12 / 25-23）　0 男鹿海洋

準々決勝

湯沢 0　（10-25 / 11-26）　2 増　　田

【結果：ベスト８】

第７６回全日本バレーボール高等学校選手権大会秋田県予選会（春高予選）が１０月２１日（土）から１０月２２日（日）にかけて、由利本荘市のナイスアリーナで開催されました。

今大会が新チームの公式戦デビューでした。部員の半数が高校から始めた選手という経験の浅いチームですが、１試合ごとに成長しながら勝ちを重ね、最終結果として先輩達の築いてきたベスト８を維持することができました。全県ベスト４の壁はまだまだ高く厚いものでしたが、選手達は持てる力を十分に発揮しました。

大会前の練習試合では、県南中心に高いレベルのチームの胸を借りて試合をこなしてきました。なかなか勝ちをおさめることができず気持ちが沈む時期もありましたが、公式戦デビューを勝利で飾ることができたことは大きな自信となりました。

大会中の３試合を通して、攻撃のバリエーションが増えたり、粘り強い守備から１点をもぎ取ったりするなど、随所に光るプレーが見られました。

次の大会は、１１月１７日（金）から開催される県南新人大会です。対戦相手は今回の春高予選でも上位に勝ち残ったチームばかりです。さらに成長し、先輩達からの流れをつなげられるように頑張ります。引き続き応援よろしくお願いいたします。

【写真】２年マネージャー（＋顧問）撮影